



園 だ よ り

たかがみねこども園

新緑のまぶしい季節となりました。入園・進級から1か月が経ち、子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れてきたようです。子どもたちの元気いっぱい遊ぶ姿や、お友だちと関わりが増えてきた様子に、私たち職員も日々の成長を感じています。

今月、幼児組は「ガーデンミュージアム比叡」「明治なるほどファクトリー大阪・協和水耕トマト農場」「植物園」などの園外保育へ出かけたり、うめ組はゆうゆうサタデーがあります。



～ 5月の目標 ～

- ・健康な身体を作ろう

気候の良いこの時期に戸外にたくさん出て体を動かし、体力の向上をはかる。

- ・素直で優しい子に育つ

「ありがとう」「ごめんなさい」が自ら言え、困っているお友だちには声をかけることができるようになる。

4月から初夏を思わせるような暑い日が続いていますが、吹く風は心地よく気持ちがいいですね。園でも新緑を見に、近くへお散歩に出かけています。子どもたちも緑の鮮やかさや色の変化に気付いたりしています。外遊びには、体を動かすだけでなく、自然にふれたり、五感を育てたりするたくさんの良い効果があります。草花にふれたり、虫を見ついたり、砂や水にふれるなど、自然の中での体験は子どもたちの「感じる力」や「考える力」を育ててくれます。また、走ったり、跳んだり、よじ登ったりすることで、体のバランス感覚や筋力も発達していきます。外で思い切り体を動かした日は、夜ぐっすり眠れるなど、生活リズムも整いやすくなります。休日はぜひ、ご家族で近くの公園や自然のなかへ、お出かけしてみてくださいね。

- ・「今日はどんなことをしたの？」と会話のきっかけを

外遊びのあとにその日の発見やできたことを聞いてみると、子どもの喜びや自信につながります。

- ・服や靴は汚れてもよいものを

思いっきり遊べるように、多少汚れても大丈夫な服装や靴を選んでおくとうれしいです。

- ・一緒に楽しむ時間も大切に

忙しい日々の中でも、親子で一緒にお散歩したり遊んだりする時間は、子どもの心の安定にもつながります。

- ・日差し対策や水分補給も忘れずに

帽子の着用、水筒の持参など、暑さ対策もしっかりと行いましょう。

